

コナガコン - プラス技術情報

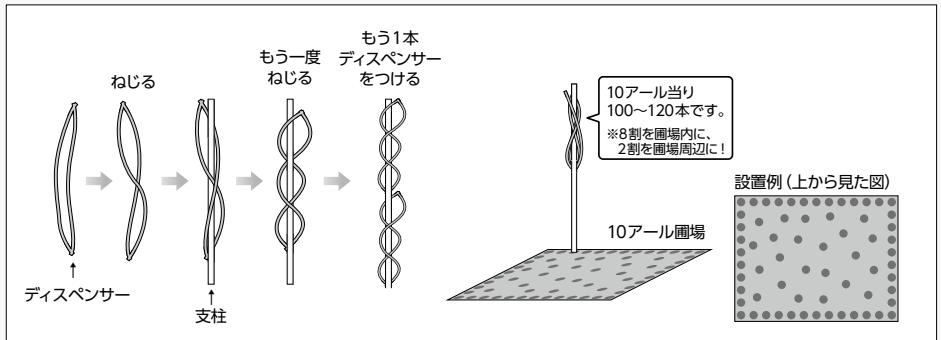
コナガコン - プラスの上手な使い方

- 薬剤の性質上、幼虫に直接作用することはありませんので、は種または定植後なるべく早く設置することをおすすめします。
- 対象害虫（コナガ、オオタバコガ、ヨトウガ）の成虫の飛び込みを防ぐことはできません。既交尾雌が設置圃場に侵入し、産卵することがありますので、その際は若齢幼虫期に防除を行って下さい。
- 設置面積が広ければ広いほど、効果的です。
- 本剤設置前に対象害虫の密度を低下させることを目的に殺虫剤を散布することをおすすめします。

ツインチューブ製剤

- ①作物の生育に支障のないように支柱棒（竹など）を立て、支柱棒にディスペンサーを巻き付けて圃場に設置してください。
- ②設置する高さは作物により異なります。作物よりも50cm程度高いところに設置してください。なお、作物の生育に支障のない高さにしてください。
- ③ディスペンサーは10アール当り100～120本とし、そのほぼ8割程度を圃場内に均等に設置してください。残りの2割程度を圃場周辺が多くなるように設置すると効果的です。
- ④ディスペンサーを支柱等に取り付ける方法は色々ありますが、主な取り付け方法は下記の通りです。

●網掛け法（ディスペンサー 2本 / 1支柱の場合）



ロープ状製剤

- ①畑の周りに約10m間隔で支柱を立て、支柱の間にロープ状製剤を固定します。
- ②設置する際は、作物よりロープ状製剤が高い位置となるようにしてください。
- ③10アール当り20～40mを設置してください。
- ④支柱等への取り付け方法は、右図を参考にしてください。

